

現代の理論・社会フォーラム経済分析研究会

第42回研究会のご案内

毛沢東回帰と民族主義の間で揺れる 習近平政権-その内政と外交を占う

米中対立が深まる中でロシアによるウクライナ侵攻とロシアに対する経済制裁で、世界の分断化が進んでいます。さらにアメリカだけでなくヨーロッパ諸国、日本も中国に対する姿勢を強めています。こうした中で中国は習近平体制の継続がスタートしました。国内ではコロナ封じ込めによる国民の反発が顕在化、経済面でも経済成長をけん引してきた不動産が不況に突入するなど厳しさを増しています。

今回は長年中国の政治・経済を研究されている大西広氏に習近平政権の行方について論じていただきます。

また、ビデオ通話ツール zoom によるオンラインでの参加も可能といたします。オンライン参加ご希望の方は経済分析研究会 HP から申込みをお願いいたします。

◎日時 **2023年2月25日（土）14～17時**

◎場所 **ちよだプラットフォームスクエア地下1階 R002 会議室（竹橋駅（東西線）3BKKR ホテル東京玄関前出口徒歩2分、大手町駅 C2B 出口（経団連出口）徒歩8分）**

◎講師 **大西広氏（慶応義塾大学名誉教授）**

◎資料代 **500円（会員は無料です）**

大西 広氏のプロフィール

1956年生まれ、経済学博士、慶應義塾大学名誉教授、京都大学名誉教授、日中友好協会副理事長、World Association for Political Economy 副会長、北東アジア学会元会長。1980年京都大学経済学部卒業、1985年京都大学大学院経済学研究科博士課程修了、立命館大学助教授、京都大学経済学部・大学院経済学研究科助教授、教授を経て2012年より慶應義塾大学経済学部教授、2022年退職。主な著書に『資本主義以前の「社会主義」と資本主義後の社会主義』（大月書店、1992年）、『中国の少数民族問題と経済格差』（編著、京都大学出版会、2012年）、『中成長を模索する中国』（慶應義塾大学出版会2016年）、『ウクライナ戦争と分断される世界』（本の泉社、2022年）など多数



お問い合わせは現代の理論・社会フォーラム事務局
Tel.03-3262-8505 または蜂谷 090-8721-4608 まで
E-mail:nc@keizaiken.sakura.ne.jp まで

経済分析研究会

検索